TRANSLATION OF CLAIM

12. Japanese Utility Model Laid-open (KOKAI) Publication No. SHO 62 (1987)·10942
43. Published: January 23, 1987

- 54. Title of Invention: Immersion Nozzle for Continuous Casting
 - 21. Application No. SHO 60 (1985)-104392
 - 22. Filed: July 8, 1985
- 72. Inventors: S. TANAKA, et al.
- 71. Applicants: Kawasaki Rozai K. K. and Kawasaki Steel Corp.

57. Claim

An immersion nozzle for continuous casting which is an immersion nozzle of a structure with a bottom having an inlet for providing a molten metal, wherein angles of an upper part 12 of an inlet part 11 and a lower part 13 of the inlet part 11 are different when viewing a cross-sectional shape of the bottom part.

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑪実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭62-10942

⑤Int Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号 8116-4F ❷公開 昭和62年(1987)1月23日

B 22 D 11/10 41/08

/10 102

8116-4E 7139-4E

審査請求 未請求 (全2頁)

図考案の名称

連続鋳造用浸漬ノズル

②実 願 昭60-104392

❷出 願 昭60(1985)7月8日

征二郎 四考 簺 者 田中 赤穂市中広字東沖1576番地の2 川崎炉材株式会社内 赤穂市中広字東沖1576番地の2 川崎炉材株式会社内 73考 案 者 \equiv 井 春 雄 尾 孝 赤穂市中広字東沖1576番地の2 川崎炉材株式会社内 四考 案 者 長 義 男 勿考 案 者 Ш Ŀ 赤穂市中広字東沖1576番地の2 川崎炉材株式会社内 者 . 麿. 千葉市川崎町1番地 川崎製鉄株式会社千葉製鉄所内 79考 案 西 Ш 千葉市川崎町1番地 川崎製鉄株式会社千葉製鉄所内 ⑰考 案 者 森區 \equiv 郎 川崎炉材株式会社 赤穂市中広字東沖1576番地の2 願 の出 人 神戸市中央区北本町通1丁目1番28号 川崎製鉄株式会社 创出 願 人... 弁理士 三枝 英二 70代 理·人 外2名

匈実用新案登録請求の範囲

溶融金属を供給するための吐出口を有する有底 構造の浸漬ノズルにおいて、その底部の断面形状 として吐出口部の上端と下端の角度が異なること を特徴とする連続鋳造用浸漬ノズル。

図面の簡単な説明

第1図~第5図は本考案の各種実施例を示すノ

ズルの吐出口部の断面図、第6図および第7図は 従来のノズルの吐出口部の断面図、第8図~第1 0図は従来のノズルを使用した場合のモールド内 溶鋼の流れを示す概略断面図である。

図に於て、10はノズル本体、11は吐出口部、12はその上端、13はその下端である。



